【GIGA×指導の工夫・改善】学習状況の的確な見取りと個に対する指導について

く考察>

取り組みとして、一つ目にはチャットを活用 したものがある。課題に対しての最初の自信 を色によって示す。これを見て児童が課題に 対しての見通しを持てているかを可視化する ことができる。これにより、見通しを持ててい ない児童については教師と共に学び見通しを 持てたり、課題に対して理解が進んだりする 二つ目の取り組みとしては、Googleスプ! レッドシートを活用して児童が行っている作業 を児童同士で他者参照できるようにしている。 これをすることで、教師側も児童の進捗状況 を把握することができる。端末上で児童の進 **捗を見ながら、課題の意図から大きくはずれ** てしまったり、手が進んでいないようであれば そこで支援をおこなう。しかし、他者参照可 能な状況にしておけば,友達の作品や考え! から、自らの学びにつなげることが可能であ! るため、少し時間をおいてから支援を行うよう! にしていきたい。

